

参 考

1 国が温室効果ガス削減目標積み上げに用いた「エネルギーミックス」(電源構成)

総発電電力量	10,650億KWh程度	}	(再生可能エネルギーの内訳)	
再生可能エネルギー	22%~24%程度		太陽光	7.0%程度
原子力	20%~22%程度		風力	1.7%程度
石炭	26%程度		地熱	1.0%~1.1%程度
LNG	27%程度		水力	8.8%~9.2%程度
石油	3%程度		バイオマス	3.7%~4.6%程度

2 主要国の削減目標値等

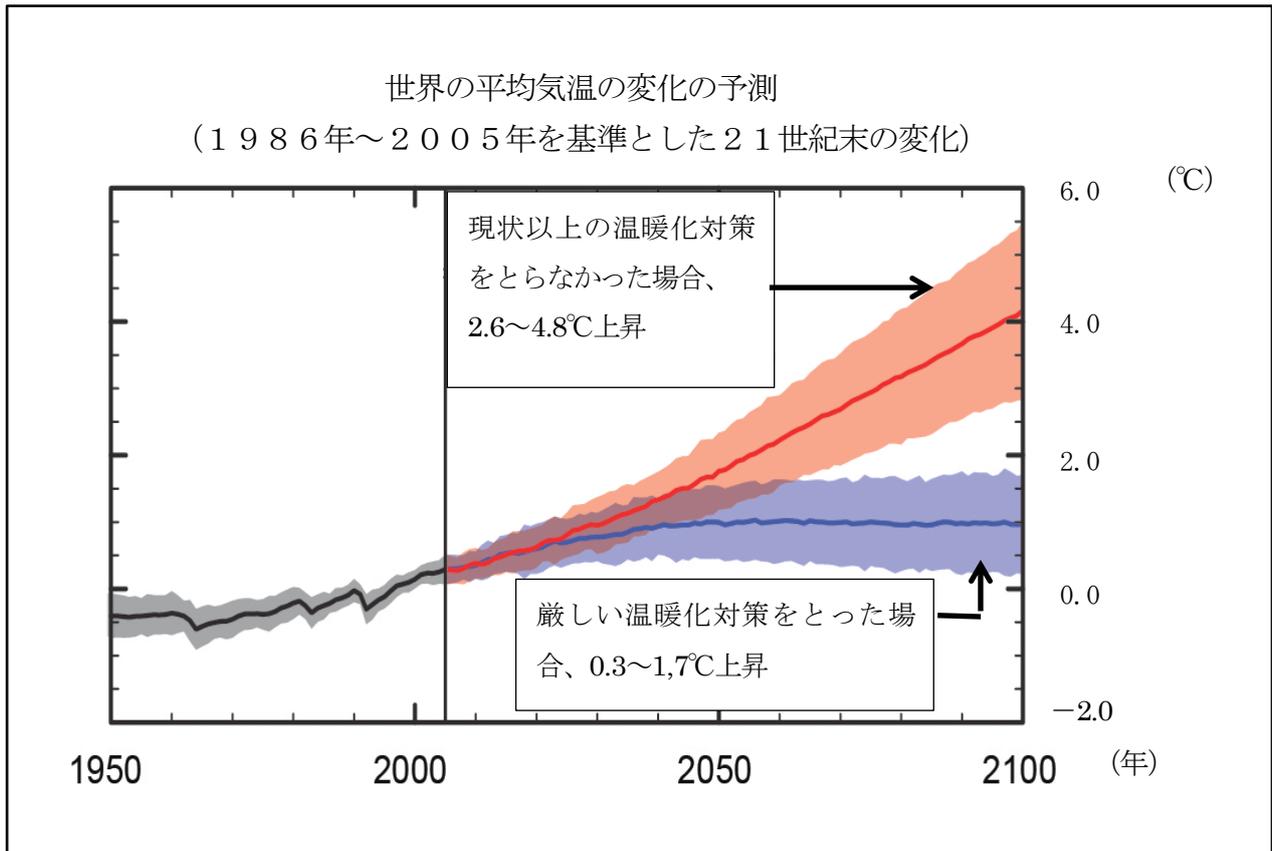
(1) 主要国の削減目標値

国名	基準年等	削減目標値	目標年
日本	2013年比	26%減	2030年
米国	2005年比	26~28%減	2025年
EU	1990年比	40%減	2030年

(2) 日本の新たな削減目標を各基準年に置き換えた場合の削減目標値

	1990年度比	2005年度比	2013年度比
日本	▲18.0% (2030年)	▲25.4% (2030年)	▲26.0% (2030年)

(3) IPCC第5次評価報告書の主要な論点



【出典：IPCC AR5 WG1政策決定者向け要約 図SPM7】

■ IPCC報告書では、2100年までに気温上昇を産業革命前に比べて2°C未満に抑制するには、2050年には世界全体で2010年と比べて40~70%温室効果ガス排出量を減らし、2100年にはゼロまたはマイナス(*)の排出量にする必要があると報告している。

※ 植物などによるCO₂吸収や、発生したCO₂を地中に埋めることによってマイナスにする。